



X (旧 Twitter)

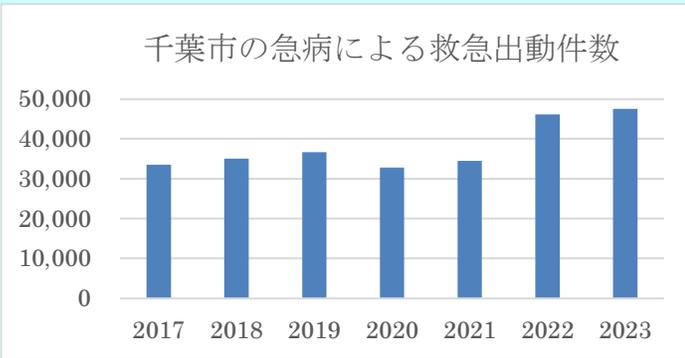
秋葉就一の2024年3月の質疑の一部他

FB



1. 救急出動件数が2022年から急増

(おもて面から続く) 現時点で千葉県全体の数字で分析できない理由は、県全体の数字の2023年分が未公表だから。救急の統計は年度単位ではなく年単位(1~12月)で集計されるのですが、2023年の千葉県分が公表されるのは、消防庁が公表する2025年1月の予定(最後のデータのなんと1年後!)なので、あと10ヶ月後でないと数字を容易に把握できないのです。秋葉は県庁消防課に千葉県分の救急出動件数等に関する公表時期の前倒しを要望しました。



救急出動件数の急増と、コロナやコロナワクチン等との関連を分析するためには、出動件数全体の6~7割を占める、急病による救急出動件数に絞った数字等もみても必要がある。千葉市の救急出動件数のうち、急病によるものだけを抽出して推移を見たのが上の棒グラフです。

2014年~2019年の年率換算伸び率が+2.9%だったし、2014~2021年の最高の対前年伸び率も+4.7%だったのに、2022年の対前年伸び率はなんと+34%(2023年は同+3%)という驚きの値でした。

2022年と2023年で、比較可能な、コロナ陽性者の人数やコロナ陽性者死亡のデータがまだ揃っていないため、1年分の数字での比較は困難ですが、2023年9月までの月別の数字で、月あたりのコロナ陽性者死亡数を比較することはできます。千葉県内のコロナ陽性者死亡の月平均が、2022年は約176人でしたが、2023年の9月末までの月平均が約162人でした。この減少率は約8%。千葉県内のコロナ陽性者死亡が約8%減った時期にも、急病による救急出動件数は千葉市で逆に約3%(1~9月のみの数字での伸び率だと約5%)増えていたと暫定で言えそうです(もちろん、2023年10~12月にコロナ陽性者死亡数が前年より増えれば、マイナス8とプラス3という数字の開きは縮まる可能性があります)。

2023年の救急出動の高止まりの主な要因がコロナではないとしたら、より詳細な分析が必要になるので、2023年の県全体の数字の公表が急がれます。また、結果的に救急ではない案件での出動を減らすため、迷った時の「救急安心電話相談」の番号が昨年11月から#7119に変更され、

相談時間も朝8時までに2時間延長されました。

「こども急病電話相談」の方は#8000のままで、昨年12月から2時間延長(朝8時までに)されています。

2. 県の児童相談所の平均保護日数

【秋葉】2022年度の県全体(千葉市を除く)及び県の各児童相談所での一時保護の1人あたり平均日数は。

【児童家庭課】県の児相全体の一時保護平均日数は78.4日。児相別では以下の表の下段の通り(上段は2021年度)

| 県平均 | 中央 | 市川 | 柏 | 銚子 | 東上総 | 君津 |
|------|------|------|------|------|-------|------|
| 75.5 | 88.5 | 68.2 | 55.8 | 96 | 92.7 | 92.9 |
| 78.4 | 91.9 | 59.5 | 69.2 | 68.7 | 121.4 | 84.4 |

【秋葉】八千代市が含まれている中央は、2019年度から2020年度にかけて大幅に定員を増やしたのに、2019年度の48日から約92日へと倍近くになってしまった。

県全体でも、定員を1.5倍にしたのに、定員増後の3年目の2022年度には定員増前より約2割長い約78日になってしまった。児童福祉法33条で「2ヶ月まで」とされている一時保護の平均が78日では問題。子どもの教育を受ける権利などが侵害される。

千葉県は、2021年度が全国平均の32.7日の2倍を超えて全国ワースト1位だったため、短縮に向けて様々な提言を秋葉は行ってきたが、残念ながら2022年度もワースト脱出は困難と思われる。児相職員のコミュニケーションスキルの向上で、真の虐待と、虐待でない現象を見極める能力を向上させなければ平均日数の短縮は図れないだろう。

以下の表は、2021年度の一時保護の平均日数の都道府県別のワースト5団体と全国平均です。

| 2021年度 | 千葉 | 山形 | 東京 | 埼玉 | 秋田 | 全国平均 |
|--------|------|------|------|------|------|------|
| 平均日数 | 75.5 | 54.7 | 45.0 | 43.4 | 41.4 | 32.7 |

3. 東葉高速鉄道に関する要望の一部が実現! : 同鉄道が3/23~5/6に格安の1日乗車券を発売中。大人900円、小学生100円。



←秋葉の雨水排水対策要望が実現。2024年1月末に県道大和田停車場線の側溝の一部が新たにグレーチングに交換されました。

事務員(時給1030円~)・ボランティア・インターン・地方議員志望者 募集中